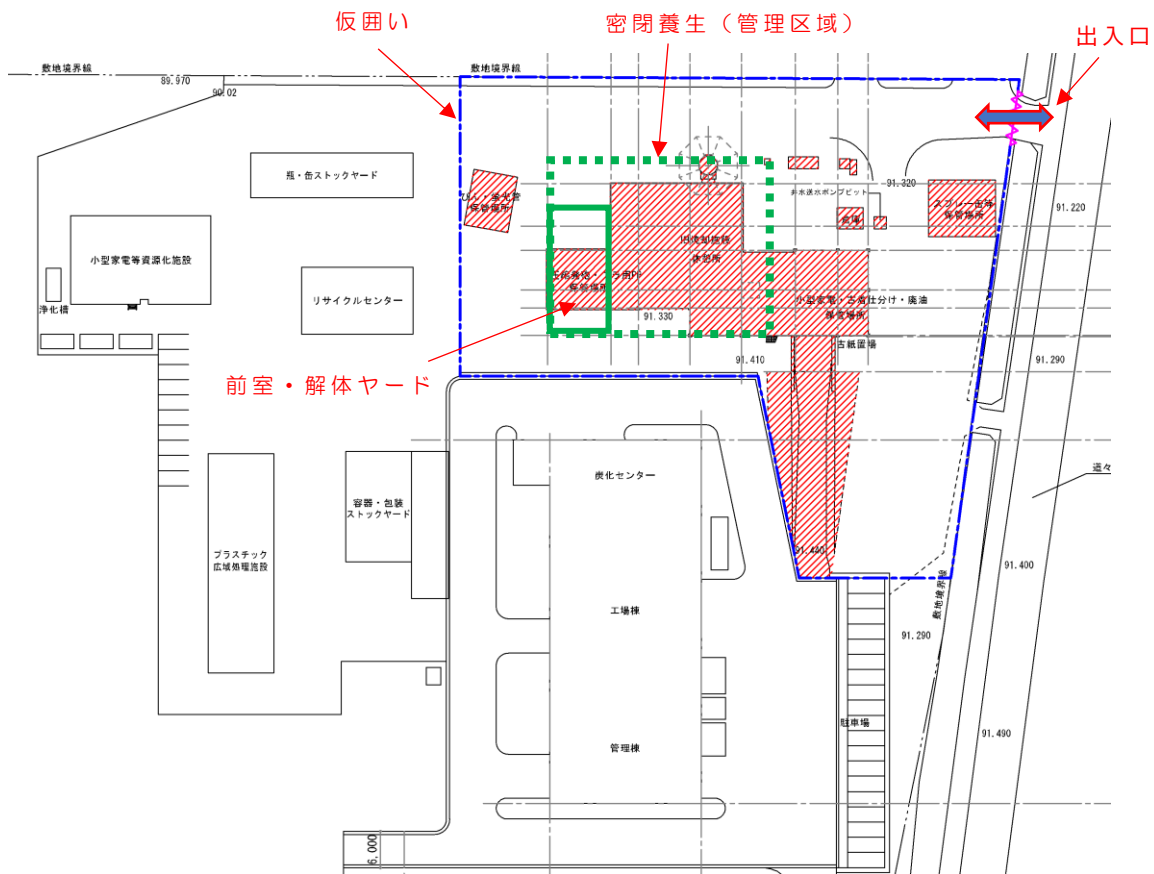


旧焼却施設解体工事概要

1 施設概要

項目	内容
敷地面積(土地の形質変更面積)	3,000 m ² 未満
清掃センター	鉄骨造、一部鉄筋コンクリート造(地下1階、地上3階)
建築面積	880.79 m ²
延床面積	1,385.06 m ²
焼却施設処理能力	40 t / 日 (10 t / 8 h × 4 基) バッチ機械式
煙突構造	高さ 44.2m、外筒：鉄筋コンクリート造、内部：煉瓦積造
工事期間	着工：昭和 47 年度 竣工：昭和 48 年度
施設の稼働停止時期	平成 15 年 4 月

2 工事概念図



※ダイオキシン類の管理区域は、炉室・灰出し室・ごみ投入室（2F）煙突内部が該当します。また内部機器を解体する重機の出入口として前室・解体ヤード（既設灰出室利用）を設置します。
密閉養生は、管理区域に接するすべての窓・ドア・シャッター、一部の屋根をシート等で養生します。

3 全体工程（予定）

	R4年							R5年						
	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
事前準備工	■						← 休止期間 →							
足場設置工事	■						■	■	■	■	■			
外壁アスベスト除去工事		■					■	■	■	■				
建屋内ダイオキシン類除去工事		■						■	■	■				
煙突内ダイオキシン類撤去工事							■	■	■	■	■			
建屋解体工事							■	■	■	■	■			
煙突解体工事							■	■	■	■		■		
埋戻・整地工事・片付け							■	■	■	■				■

4 解体工事の環境保全基準

	大気質	水質
ダイオキシン類	0.6pg-TEQ/m ³ 以下	10pg-TEQ/L以下
重金属類	—	水質汚濁防止法一般排水基準
アスベスト	10本/L以下	—
観測場所	敷地境界及び負圧集じん機出口	仮設排水処理設備の処理水槽

※騒音・振動は規制区域外ですが、騒音・振動法の特定建設作業に関する騒音・振動の基準の内、2号区域の基準を遵守して施工します。

5 解体工事の流れ（イメージ）

